



2020年3月18日

会員・関係者 各位

ご連絡

3月11日、世界保健機関（WHO）が新型コロナウイルスの感染拡大について世界的な流行を意味するパンデミックを宣言したことから、3月17日、ブラジル州政府は、感染拡大防止のため、サンパウロ州とリオデジャネイロ州で非常事態を宣言し、多人数が集まる公的行事を取りやめるとともに、民間の行事についても同様の対応を推奨しています。

特に、高齢者の感染リスクを踏まえ、高齢者施設の60日間の閉鎖、60歳以上の公務員の30日間の在宅勤務等の措置を決定し、60歳以上の高齢者の外出を控えるよう警告しています。

上記の州政府の対応措置を受けて、MOA施設に於ける岡田式健康法の受け入れにつきまして、下記の通り、ご連絡いたします。

引き続き、お一人お一人の体調管理に努めていただき、手洗い等の基本的な感染症対策に努めていただきつつ、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

記

1. サンパウロ療院の受入

(1) 通常通り、岡田式健康法の受け入を行っておりますが、以下の項目に当てはまる方は、来院を控えていただくようお願いいたします。

- a) 風邪の症状のある方（咳、発熱、嘔吐等）
- b) 身体の強い怠さ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
- c) 60歳以上の方でご家族の理解を得てない方

※ 基本的には、上記の方は、受け入が出来ないため、自宅での施術対応についてスタッフにご相談ください。

(2) 療法士ボランティアの受入

- a) 療院到着時、施術前後の両手の手洗いとアルコールによる消毒を行う
- b) 濃厚接触を避けるため、挨拶時の握手や抱擁等は行わない
- c) 探査する際は、必ず相手の了解を得て行う
- d) 咳やくしゃみが出る場合は、ハンカチ等で口元をおさえる
- e) 療法士ユニフォームは必ず毎回洗濯し、清潔な状態を保つ
- f) マスクの着用を推奨する

※ 療法士で上記(1)の項目に当てはまる方は、ボランティアを控えていただき、状



MOA International Brasil

況をスタッフにご連絡ください。

2. サンパウロMOA健康生活館の受入

(1) 上記、サンパウロ療院の受入と同様とする。

3. リオデジャネイロMOA健康生活館の受入

(1) 3月17日～31日まで閉館とする。

以 上

MOAインターナショナル・ブラジル

理事長 仲口 良太